

PRESTO A85t

50Lのガラス反応容器で
+20 °C から 最低到達温度まで
冷却運転

目的

このケーススタディーでは50Lガラス反応容器と接続された PRESTO A85tの最低到達温度試験を行います。このPRESTO A85t と反応容器は2m長のメタルチューブ2本を介して接続されており、+20°Cから可能な限り低い温度まで冷却させます。

使用環境

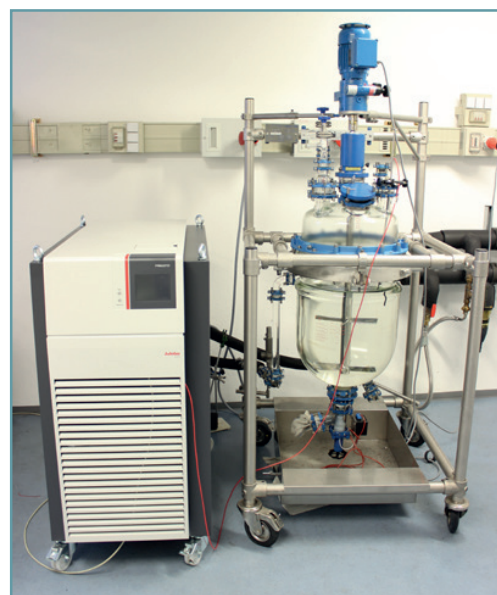
| | |
|----|---------------|
| 室温 | +20 °C |
| 湿度 | 45 % |
| 電圧 | 400 V / 50 Hz |

試験環境

| | |
|---------|---|
| ユラボ装置 | PRESTO A85t |
| 冷却能力 | +20 °C 2.5 kW 0 °C 2.4 kW -20 °C 2.4 kW |
| 加熱能力 | 15 kW |
| 帯域制限 | 無し |
| 流圧 | 0.5 bar |
| バスリキッド | サーマルHL80 |
| 反応容器 | 50Lガラス反応容器 (ブヒグラス) (サーマルHL80 50L入) |
| ジャケット容器 | 11L |
| 温度制御 | 外部制御(ICC) |

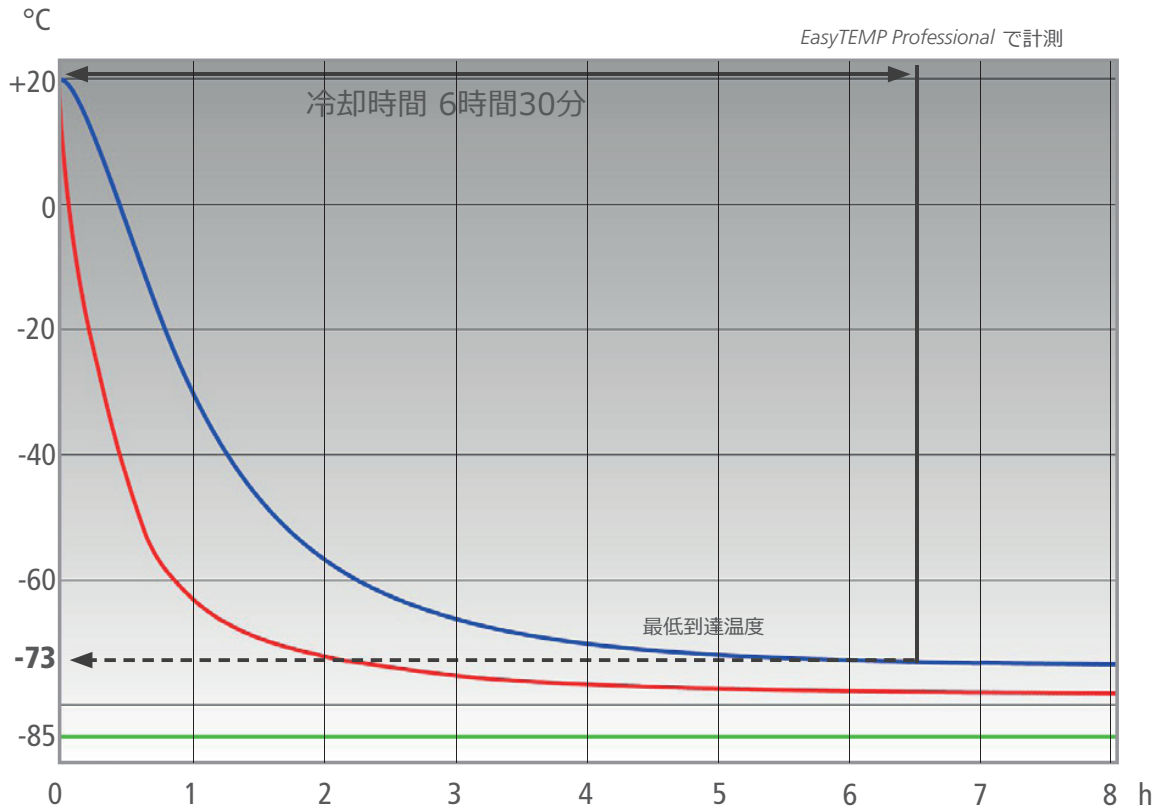
制御パラメーター

| | |
|-----|-------|
| Xp | 0.2 K |
| Tn | 720 s |
| Tv | 100 s |
| Xpu | 24 K |



試験結果

PRESTO™ A85tは6時間30分で+20℃から最低到達温度まで到達。
上記の条件で最低温度は-73℃となった。

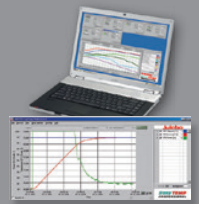


- 設定温度
- 反応容器内温度
- ジャケット温度

特徴

弊社の無料ソフト EasyTEMP を使うことによってパソコンで装置を操作したり温度曲線をグラフを用いて確認することができます。

EasyTEMP



特徴

弊社のチューブアダプターをご使用いただければチューブがよじれることはありません。

